

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 5 部門第 2 区分
【発行日】 令和 6 年 8 月 9 日(2024.8.9)

【国際公開番号】 WO2023/145707
【出願番号】 特願 2023-576910(P2023-576910)
【国際特許分類】
 F 1 6 F 9/32(2006.01)
 F 1 6 F 9/38(2006.01)
【F I】
 F 1 6 F 9/32 B
 F 1 6 F 9/38

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 5 月 28 日(2024.5.28)
【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

シリンダと、
前記シリンダ内に摺動可能に設けられるピストンと、
前記ピストンに連結されたピストンロッドと、
を備える緩衝器であり、
前記シリンダの円筒部に設けられ、径方向外側に突出する第 1 移動抑制部と、
前記シリンダの少なくとも一部を覆う円筒状の筒部と、懸架ばねが着座する着座部と、
を有し、前記第 1 移動抑制部と当接して前記シリンダに対する軸方向の相対移動が抑制されるばね受け部材と、
前記シリンダの外周面と前記筒部とに当接し、前記シリンダと前記ばね受け部材との周方向の相対移動を抑制するひも状に形成されている第 2 移動抑制部と、
を備える緩衝器。

30

【請求項 2】
請求項 1 に記載の緩衝器であり、
前記ばね受け部材は、前記筒部に設けられて前記シリンダの外周面と該筒部の外周面側とを連通する連通部
を備える緩衝器。

【請求項 3】
請求項 2 に記載の緩衝器であり、
前記連通部は、前記筒部の軸方向長さの少なくとも一部が短くなるよう形成されている緩衝器。

40

【請求項 4】
請求項 2 に記載の緩衝器であり、
前記連通部は、前記筒部の軸方向端面から切欠状に形成された溝部である緩衝器。

【請求項 5】
請求項 2 に記載の緩衝器であり、
前記連通部は、前記筒部に設けられた貫通孔である緩衝器。

【請求項 6】
シリンダと、

50

前記シリンダ内に摺動可能に設けられるピストンと、
前記ピストンに連結されたピストンロッドと、
を備える緩衝器であり、
前記シリンダの円筒部に設けられ、径方向外側に突出する第1移動抑制部と、
前記シリンダの少なくとも一部を覆う円筒状の筒部と、懸架ばねが着座する着座部と、
を有し、前記第1移動抑制部と当接して前記シリンダに対する軸方向の相対移動が抑制されるばね受け部材と、
前記シリンダの外周面と前記筒部とに当接し、前記シリンダと前記ばね受け部材との周方向の相対移動を抑制する第2移動抑制部と、
を備え、
前記ばね受け部材は、前記筒部に設けられて前記シリンダの外周面と該筒部の外周面側とを連通する連通部を有し、
前記連通部は、前記筒部の軸方向端面から切欠状に形成された溝部であり、
前記溝部の軸方向端面には、径方向外側に突出する突出部が形成され、
前記シリンダの少なくとも一部または前記筒部の少なくとも一部を覆うダストカバーの少なくとも一部が前記突出部によって軸方向の移動が抑制される緩衝器。

10

20

30

40

50

【請求項7】
シリンダと、
前記シリンダ内に摺動可能に設けられるピストンと、
前記ピストンに連結されたピストンロッドと、
を備える緩衝器であり、
前記シリンダの円筒部に設けられ、径方向外側に突出する第1移動抑制部と、
前記シリンダの少なくとも一部を覆う円筒状の筒部と、懸架ばねが着座する着座部と、
を有し、前記第1移動抑制部と当接して前記シリンダに対する軸方向の相対移動が抑制されるばね受け部材と、
前記シリンダの外周面と前記筒部とに当接し、前記シリンダと前記ばね受け部材との周方向の相対移動を抑制する第2移動抑制部と、
を備え、
前記ばね受け部材は、前記筒部に設けられて前記シリンダの外周面と該筒部の外周面側とを連通する連通部を有し、
前記連通部は、前記筒部の軸方向端面から切欠状に形成された溝部であり、
前記第2移動抑制部は、外周面の一部が段差になるよう段差部が形成され、
前記シリンダの少なくとも一部または前記筒部の少なくとも一部を覆うダストカバーの少なくとも一部が前記段差部によって軸方向の移動が抑制される緩衝器。
【請求項8】
請求項1乃至7のいずれか一項に記載の緩衝器であり、
前記第2移動抑制部は、樹脂材料またはゴム材料によって形成されている緩衝器。
【請求項9】
シリンダと、
前記シリンダ内に摺動可能に設けられるピストンと、
前記ピストンに連結されたピストンロッドと、
を備える緩衝器であり、
前記シリンダの外周面側に配置され、該シリンダの少なくとも一部を覆う円筒状の筒部と、懸架ばねが着座する着座部とを有するばね受け部材と、
前記シリンダの外周面に設けられ、前記ばね受け部材の軸方向の移動を抑制する第1移動抑制部と、
前記筒部に設けられ、前記シリンダの外周面側と該筒部の外周面側とを連通させる連通部と、
内周面の少なくとも一部が前記筒部の外周面と前記シリンダの外周面とに当接し、該筒部と対向する面と、該シリンダと対向する面とを有する第2移動抑制部と、

を備える緩衝器。

10

20

30

40

50